

平成 20 年度国内概況および平成 21 年第 1 四半期(1~3 月)国内概況

<平成 20 年度>

- ◆実質国内総生産（GDP=2000 年基準）は、対前年度比 3.5%減なり、戦後最大の減少率となった。鉱工業生産指数（2005 年=100）は、12.7%低下の 94.4 となった。国内企業物価指数は、3.2%上昇と、原油など素材価格の高騰の影響で上昇した。消費者物価指数も、1.1%上昇となった。
- ◆一次エネルギー総供給は対前年度比で 2.3%減であった。石炭は 1.1%減、石油合計は 3.7%減、LNG は 0.2%減、原子力は 2.2%減、水力は 1.2%減となった。輸入合計は 2.4%減、輸入依存度は、前年度と同じ 86.0%となった。
- ◆電灯電力需要は 10 電力会社の販売電力量合計で対前年度比 3.3%減少した。発電電力量は 4.2%減となった。燃料消費実績の前年度比は、石炭 3.7%、原油 29.4%、重油 13.8%、LNG 2.8%とそれぞれ減少した。
- ◆燃料油販売は対前年度比 8.0%減となった。原油処理は 4.1%減、原油輸入量は 3.1%減となった。製品輸入計は 8.6%減、製品輸出は 17.8%増となった。
- ◆都市ガス販売量は対前年度比 3.9%減となった。用途別では、家庭用は 2.3%減、商業用は 3.7%減、工業用は 5.0%減となった。

<平成 21 年・第 1 四半期（1~3 月）>

- ◆実質国内総生産（GDP 季節調整済み=2000 年基準）は、前期比 4.0%減となった。鉱工業生産指数（季節調整済み=2005 年基準）は、前期比 22.1%低下となった。国内企業物価指数は前年同期比 1.8%減、消費者物価指数も同 0.1%低下となった。
- ◆一次エネルギー総供給は、対前年同期比で 9.8%減となった。石炭は 13.0%減、石油合計は 14.4%減、LNG は 6.2%減、原子力は 10.4%増、水力は 11.5%増となった。
- ◆電灯電力需要は 10 電力会社の販売電力量合計で前年同期比 9.9%減少した。発電電力量は 11.0%の減少となった。燃料消費は、石炭が 13.9%、LNG は 8.0%の減少、原油、重油はそれぞれ 71.7%、47.9%の大幅減となった。
- ◆燃料油販売は、前年同期比 11.4%減となった。原油処理量は 9.1%減、原油輸入量は 13.4%減、製品輸入は 22.2%減、製品輸出は 2.5%増となった。
- ◆都市ガス販売量は、前年同期比 11.3%減となった。用途別では、家庭用は 4.0%減、商業用は 5.2%減、工業用は 20.5%減となった。

トピック

平成 20 年度国内概況および平成 21 年第 1 四半期(1~3 月)国内概況

<平成 20 年度・国内概況>

- ◆ 実質国内総生産（GDP＝2000 年基準）は、3.5%減の 542 兆 8,783 億円となり、戦後最大の減少率となった。民間最終消費支出（0.5%減）、民間住宅（3.0%減）、民間企業設備投資（10.3%減）、輸出（10.2%減）何れも減少となり、外需の落ち込みに加え、内需も減少したことが大きく響いた。鉱工業生産指数（2005 年＝100）は、12.7%低下の 94.4 となった。出荷は 12.6%低下の 95.0、在庫は 5.2%低下の 95.3、在庫率は 21.2%上昇し 121.9 となった。国内企業物価指数は、3.2%上昇と、原油など素材価格の高騰の影響で上昇した。消費者物価指数も、1.1%上昇となった。住宅建築関連は、改正建築基準法施工の影響と、景気の悪化が響いて、建築着工件数は 3.7%減となった。新設住宅着工戸数は 0.3%増となったが、19 年度の激減を受けての微増にとどまり、低水準となった。貿易収支は、28 年ぶりの赤字となった。輸出額は、16.4%減となり、過去最大の減少率となった。地域別に見てもすべての地域で減少しており、企業への打撃は計り知れない。鉄鋼の生産量は、19 年度に過去最高を記録したのが一転、13.2%減となった。輸出の低迷で、自動車を中心とした国内製造業需要が低下、またアジア向けの需要の低下が大きく響いた。世界経済の急激な悪化が日本国内にも大きな影響を及ぼし、企業業績の悪化、設備投資の減少、雇用情勢の悪化など、回復の糸口が見えない状況が続いている。
- ◆ 一次エネルギー総供給は対前年度比で 2.3%減の $539,044 \times 10^{10}$ kcal であった。石炭は、粗鋼生産量の減少や発電用需要の減少により同 1.1%減となった。石油合計は、原油輸入量及び製品輸入の大幅な減少等から同 3.7%減の $254,650 \times 10^{10}$ kcal となった。石油依存度は、前年度の 47.9%から 47.2%に低下した。また、LNG は都市ガス用、発電用の需要減を背景に同 0.2%減となった。原子力は中越沖地震の影響に加え、定期検査による設備利用率低下により同 2.2%の減少となった。水力は出水率が前年度を上回ったものの、揚水式発電による発電量が前年度を下回ったことなどから同 1.2%減となった。なお、輸入合計は同 2.4%減の $463,451 \times 10^{10}$ kcal、輸入依存度は、前年度と同じ 86.0%となった。
- ◆ 電灯電力需要は 10 電力会社の販売電力量合計で 8,889 億 kWh となり対前年度比 3.3%減少した。電力需要は、生産活動の低下などから産業用が前年度の実績を下回った。大口電力を業種別に見ても食品を除くすべての主要業種で減少している。また、電灯需要は、1 月下旬から 3 月上旬の気温が高めに推移し暖房需要が減少したことなどから前年度の実績を下回った。10 電力会社の発電電力量は 8,122 億 kWh で対前年度比 4.2%減となった。電源別では、水力は出水率が前年度を上回ったものの、揚水式発電量が前年度を下回ったことなどから 565 億 kWh となり対

前年度比 1.3%減となった。原子力は設備利用率が 60.0%と前年度の 60.7%を下回ったことなどから、2,471 億 kWh と前年度比 1.0%減となった。火力は発電電量全体が減少したことなどから 5,061 億 kWh と前年度比 6.5%減となった。燃料消費実績の前年度比は、石炭 3.7%、原油 29.4%、重油 13.8%、LNG 2.8%とそれぞれ減少した。

- ◆燃料油販売は 20,104 万 kl、前年度比 8.0%減となった。油種別に見ると、登録車保有台数の減少や、価格の高騰による需要低迷、輸送合理化の進展などの影響で、ガソリンは 2.7%減、軽油は 5.2%減となった。ナフサは石油化学プラントのメンテナンスや、国内外の石化製品需要低迷によるエチレン減産などにより 11.7%減、灯油は暖冬や、原油高による石油離れが進んだことなどにより 10.7%減、A 重油は景気悪化による産業活動の減退や、燃料転換の進展などにより 16.3%減となった。B・C 重油は一般向け、電力向け共に減少したことなどにより 8.7%減となった。供給面をみると、燃料油生産は 20,876 万 kl、前年比 4.1%減となった。油種別に見ると、ガソリンは 2.1%減、ナフサは 9.0%減、灯油は 11.8%減、A 重油は 14.3%減、B・C 重油は 9.1%減となった。軽油は内需は振るわないものの、シンガポール、オーストラリア、中国向けの輸出増などにより 5.0%増となった。

原油処理量は 22,428 万 kl と、4.1%減となった。稼働率は 78.9%となり、前年を 3.8 ポイント下回った。原油輸入量は 23,441 万 kl となり 3.1%減となった。地域別に原油輸入を見ると、中東では、アラブ首長国連邦、イラン、サウジアラビア等の減少により 1.6%減、中東以外からの輸入量は、インドネシア、スーダン等の減少により 12.9%減となった。この結果、中東依存度は 87.8%となり、前年を 1.4 ポイント上回った。製品輸入は、ガソリン、ナフサで前年を下回り、8.6%減の 2,933 万 kl となった。また、製品輸出は、灯油以外の油種で前年を上回り、特に軽油とジェット燃料油が牽引して 17.8%増の 3,415 万 kl となった。

- ◆都市ガス販売量は、345 億 503 万 m³ (41.8605MJ/m³ 換算)で、前年度比 3.9%減となり、1977 年度以来 31 年ぶりに前年度実績を下回った。減少率も 1977 年度の 0.3%を超え過去最大となった。用途別にみると、家庭用は需要期である冬場の気温が高く推移し、給湯・暖房需要が減少したことなどにより 2.3%減となった。商業用は冷夏暖冬による空調需要の低迷や、景気悪化の影響による販売先設備の稼働減などにより 3.7%減となった。2002 年度以降、10%前後の成長を続け、ガス需要全体を牽引してきた工業用は、景気悪化による工場設備などの稼働減が大きく影響し、30 年ぶりの減少に転じて 5.0%減となった。用途別のシェアを見ると、家庭用が 28.0% (前年度 27.5%、前年度比 0.5 ポイント増)、商業用が 13.8% (前年度並み)、工業用が 50.0% (0.6 ポイント減)、その他用が 8.3% (0.1 ポイント増) となった。

<平成 21 年・第 1 四半期 (1~3 月) 国内概況>

◆実質国内総生産(季節調整済み、2000 年基準)は前期比 4.0%減と、戦後最大の減少率となり、また初の 4 期連続の減少となった。民間最終消費支出は同 1.1%減、民間企業設備は同 10.4%減、輸出は同 26.0%減となり、大幅な外需の落ち込みに加え内需の減少が大きく影響した。鉱工業生産指数(季節調整済み、2005 年基準)は、前期比 22.1%低下と 4 期連続で低下した。世界的な景気悪化を受け、自動車や電子機器など、輸出産業を中心にほぼすべての業種で低下した。素材生産では、粗鋼生産が前年同期比で 42.9%減、紙・板紙生産が同 22.8%減となった。また、自動車の生産台数は同 49.4%減となった。貿易は、輸出が前期比 34.4%減、輸入が同 31.9%減となり、地域別に見てもすべての地域で大幅に落ち込んだ。建設着工件数は同 16.4%減、新設住宅着工戸数は同 21.4%減となった。国内企業物価指数は前年同期比 1.8%減となり、原油や素材価格が低下し、仕入価格が低下した影響に加え、景気後退に伴う国内外の需要減少により販売価格が低下したことによる影響も出始めている。消費者物価指数も同 0.1%低下となった。為替相場は、前期比で円高となった。輸出産業を中心とした企業の業績悪化、生産設備の稼働率の急激な低下、雇用情勢の悪化など、日本経済は景気悪化の一途をたどっている。

◆一次エネルギー総供給は対前年同期比で 9.8%減の $128,565 \times 10^{10}$ kcal であった。石炭は、鉄鋼生産量の大幅な減少や発電用の需要減のため同比 13.0%減となった。石油は、同比 14.4%減の $60,681 \times 10^{10}$ kcal と 2 期連続の減少となった。また、LNG は都市ガス用、発電用の需要の減少を背景に同比 6.2%減となった。原子力は、設備利用率の上昇により前年同期比 10.4%の増加となり、水力は 2 月、3 月の出水率が前年同月を上回ったことなどから同比 11.5%の増加となった。なお、輸入合計は同比 12.6%減の $109,252 \times 10^{10}$ kcal となった。

◆電灯電力需要は 10 電力会社の販売電力量合計では 2,197 億 kWh で前年同期比 9.9%減少した。電力需要は、産業用需要が前年を下回って推移したことなどから、前年同期の実績を下回った。大口電力の業種別需要実績についても、鉄鋼をはじめ、全ての主要業種について前年同期の実績を下回っている。電灯需要については、1 月下旬から 3 月上旬にかけて気温が概ね高めに推移し、暖房需要が減少したことや、検針期間が短かったことなどから前年同期を下回った。10 電力会社の発電電力量は 1,968 億 kWh で前年同期比 11.0%の減少となった。電源別では、水力は出水率増加の影響により、前年同期比 11.4%増の 127 億 kWh となった。原子力は設備利用率が上昇したことなどから増加し 9.5%増の 638 億 kWh、火力は発電電力量全体が減少したことに加え、水力、原子力発電量が増加したことなどから 21.0%減少し 1,197 億 kWh となった。燃料消費は、前年同期比で、石炭が 13.9%、LNG は 8.0%の減少、原油、重油はそれぞれ 71.7%、47.9%の大幅減となった。

◆燃料油販売は 5,197 万 kl、前年同期比 11.4%減となった。油種別に見ると、ガソリンは前年 4 月からの揮発油税の暫定税率失効を見込んだ買い控えの反動増などにより 1.2%増、軽油は景気後退による貨物輸送量の減少などにより 6.1%減となった。ナフサは国内外の石化製品需要低迷によるエチレン減産などにより 20.0%減、灯油は気温が高めに推移したことや、石油離れが進んだことなどにより 7.7%減となった。A 重油は燃料転換の進展などにより 19.3%減となり引き続き減少となった。B・C 重油は一般向け、電力向け共に減少したことなどにより 26.1%減となった。供給面をみると、燃料油生産は 5,303 万 kl、前年同期比 7.6%減となった。油種別に見ると、ガソリンは 0.4%増、ナフサは 15.4%減、灯油は 3.2%減、A 重油は 18.3%減、B・C 重油は 13.4%減となった。軽油は 2007 年第 1 四半期以来、9 四半期ぶりに減少に転じ 1.9%減となった。原油処理量は 5,672 万 kl と、9.1%減となった。稼働率は 80.9%となり、前年同期を 7.1 ポイント下回った。原油輸入量は 5,695 万 kl となり 13.4%減となった。地域別に見ると、中東は、アラブ首長国連邦、イラン、サウジアラビア等の減少により 9.8%減、中東以外からの輸入量は、インドネシア、スーダン等の減少により 35.0%減となった。この結果、中東依存度は 89.4%となり、前年同期を 3.5 ポイント上回った。製品輸入は、ナフサ、B・C 重油で前年同期を下回り、22.2%減の 585 万 kl となった。また、製品輸出は、軽油、A 重油、B・C 重油で前年同期を上回り、2.5%増の 733 万 kl となった。しかし、2007 年第 1 四半期以降、2 桁増の伸びを維持し続けてきたが、海外製品市況の軟調を背景に伸び率は鈍化した。

◆都市ガス販売量は、96 億 478 万 m³ (41.8605MJ/m³ 換算)で、前年同期比 11.3%減となった。用途別にみると、気温が高めに推移し、給湯・暖房需要が減少したことなどにより、家庭用は 4.0%減、商業用は 5.2%減となった。工業用は景気悪化による製造業などの大幅稼働減が影響し、20.5%減と記録的な落ち込みとなった。用途別のシェアを見ると、家庭用が 38.8% (前年同期 35.8%、前年同期比 3.0 ポイント増)、商業用が 12.8% (0.8 ポイント増)、工業用が 39.2% (4.5 ポイント減)、その他用が 9.2% (0.8 ポイント増) となった。

経済動向、エネルギー需給の推移（年度ベース）

	2004FY	2005FY	2006FY	2007FY	2008FY	伸び率(%)					
						2004	2005	2006	2007	2008	
主要経済指標等	実質GDP(2000年基準10億円)	527,980	540,015	552,236	562,344	542,878	2.0	2.3	2.3	1.8	-3.5
	名目GDP(10億円)	498,491	503,187	510,899	515,823	496,607	1.0	0.9	1.5	1.0	-3.7
	鉱工業生産指数(2005年=100)	99.1	100.7	105.3	108.1	94.4	3.9	1.6	4.6	2.7	-12.7
	素材系生産量(千t)										
	粗鋼	112,897	112,718	117,745	121,511	105,500	1.7	-0.2	4.5	3.2	-13.2
	エチレン	7,555	7,549	7,661	7,559	6,520	1.8	-0.1	1.5	-1.3	-13.7
	セメント	67,048	70,126	70,145	66,477	61,294	-1.8	4.6	0.0	-5.2	-7.8
	紙・板紙	30,874	31,070	31,078	31,416	28,849	0.9	0.6	0.0	1.1	-8.2
	国内企業物価指数(2005年=100)	98.8	100.5	102.5	104.9	108.3	1.7	1.8	2.0	2.3	3.2
	消費者物価指数(2005年=100)	100.3	100.0	100.2	100.6	101.7	0.0	-0.3	0.3	0.3	1.1
	為替相場(¥/\$)	107.5	113.3	116.9	114.2	100.5	-4.9	5.4	3.3	-2.3	-12.0
	原油価格(輸入CIF、\$/bbl)	38.69	56.01	63.45	78.02	92.72	31.9	44.8	13.3	23.0	18.8
	LNG価格(輸入CIF、\$/t)	276.79	331.60	368.80	442.87	656.88	12.1	19.8	11.2	20.1	48.3
一般炭価格(輸入CIF、\$/t)	55.80	64.41	63.75	76.19	137.11	53.3	15.4	-1.0	19.5	80.0	
暖房度日(度日)	965	1,116	865	996	899	4.3	15.6	-22.5	15.2	-9.7	
冷房度日(度日)	491	449	376	437	398	63.2	-8.7	-16.1	16.1	-8.9	
一次エネルギー	総供給(ktoe)	550,415	551,497	549,844	551,766	539,044	2.8	0.2	-0.3	0.3	-2.3
	石炭	121,471	115,779	116,969	122,107	120,821	8.9	-4.7	1.0	4.4	-1.1
	石油	268,589	275,332	263,546	264,379	254,650	-1.3	2.5	-4.3	0.3	-3.7
	原油	220,157	226,790	217,257	220,243	213,134	-1.8	3.0	-4.2	1.4	-3.2
	製品輸入	47,647	47,710	45,462	43,243	40,628	-0.7	0.1	-4.7	-4.9	-6.0
	天然ガス	2,890	3,263	3,542	3,875	3,851	5.0	12.9	8.5	9.4	-0.6
	LNG	75,533	75,542	82,575	89,091	88,868	-0.9	0.0	9.3	7.9	-0.2
	水力	20,534	16,793	18,736	16,178	15,980	-0.6	-18.2	11.6	-13.7	-1.2
	原子力	60,725	64,151	63,871	55,537	54,336	17.7	5.6	-0.4	-13.0	-2.2
	地熱	673	637	606	599	538	-3.4	-5.4	-4.9	-1.1	-10.3
	CO ₂ 排出量(Mt-CO ₂)	1,222.9	1,203.9	1,180.9	1,217.2	1,173.0	-	-1.6	-1.9	3.1	-3.6
電力需給(一般電気事業者)	発電電力量(百万kWh)	947,680	965,026	971,571	1,003,533	972,008	3.7	1.8	0.7	3.3	-3.1
	発電電力量(百万kWh)	791,166	809,219	821,077	847,747	812,152	4.2	2.3	1.5	3.2	-4.2
	水力	70,918	60,020	65,967	57,179	56,451	-2.0	-15.4	9.9	-13.3	-1.3
	火力	457,764	462,213	467,982	541,023	506,123	-1.8	1.0	1.2	15.6	-6.5
	原子力	262,477	286,979	287,122	249,538	247,097	19.0	9.3	0.0	-13.1	-1.0
	燃料消費実績										
	石炭(千t)	48,229	50,565	50,604	52,701	50,776	8.2	4.8	0.1	4.1	-3.7
	原油(千kl)	6,050	7,800	6,120	11,301	7,979	4.2	28.9	-21.5	84.7	-29.4
	重油(千kl)	8,314	9,716	7,351	11,931	10,279	-13.0	16.9	-24.3	62.3	-13.8
	LNG(千t)	36,952	34,444	38,001	41,922	40,738	-4.7	-6.8	10.3	10.3	-2.8
	販売電力量(百万kWh)	865,428	882,559	889,423	919,544	888,935	3.7	2.0	0.8	3.4	-3.3
	電灯	272,547	281,289	278,311	289,723	285,283	5.0	3.2	-1.1	4.1	-1.5
	電力(特定規模需要を含む)	592,881	601,269	611,112	629,821	603,651	3.2	1.4	1.6	3.1	-4.2
	特定規模需要 業務用	-	198,168	199,317	205,863	204,553	-	2.3	0.6	3.3	-0.6
	特定規模需要 産業用他	-	350,275	362,368	374,215	352,342	-	1.4	3.5	3.3	-5.8
	大口電力(百万kWh)	269,071	273,793	287,160	299,263	281,568	2.8	1.8	4.9	4.2	-5.9
	食品	15,352	15,368	16,144	17,219	17,296	-0.1	0.1	5.1	6.7	0.4
紙・パルプ	9,874	10,284	10,520	10,993	10,593	-1.9	4.2	2.3	4.5	-3.6	
化学	26,884	27,702	29,267	31,284	29,356	3.7	3.0	5.6	6.9	-6.2	
窯業・土石	10,728	11,027	11,807	12,078	11,426	-1.8	2.8	7.1	2.3	-5.4	
鉄鋼	36,568	36,173	38,895	39,629	35,363	3.8	-1.1	7.5	1.9	-10.8	
非鉄金属	13,323	14,083	15,106	16,825	15,748	1.5	5.7	7.3	11.4	-6.4	
機械	71,819	74,040	78,609	82,608	75,698	5.1	3.1	6.2	5.1	-8.4	
(一般ガス事業者)	都市ガス販売量(万m ³)	3,013,817	3,245,914	3,376,339	3,589,561	3,450,503	5.3	7.7	4.0	6.3	-3.9
	家庭用	946,303	992,750	976,502	987,241	964,581	-2.5	4.9	-1.6	1.1	-2.3
	商業用	471,155	489,194	478,562	494,439	476,044	6.4	3.8	-2.2	3.3	-3.7
	工業用	1,328,522	1,478,078	1,645,173	1,815,202	1,724,678	10.4	11.3	11.3	10.3	-5.0
	その他用	267,844	285,894	276,102	292,681	285,200	9.3	6.7	-3.4	6.0	-2.6
石油製品販売	燃料油販売	237,245	236,109	223,785	218,487	201,042	-1.4	-0.5	-5.2	-2.4	-8.0
	ガソリン(千kl)	61,476	61,421	60,552	59,064	57,473	1.5	-0.1	-1.4	-2.5	-2.7
	ナフサ(千kl)	49,026	49,388	50,078	48,533	42,873	1.2	0.7	1.4	-3.1	-11.7
	灯油(千kl)	27,977	28,265	24,504	22,666	20,250	-3.9	1.0	-13.3	-7.5	-10.7
	軽油(千kl)	38,203	37,116	36,606	35,586	33,722	0.2	-2.8	-1.4	-2.8	-5.2
	A重油(千kl)	29,100	27,780	23,961	21,369	17,891	-2.2	-4.5	-13.7	-10.8	-16.3
	B/C重油(千kl)	26,556	27,009	22,696	25,354	23,158	-12.0	1.7	-16.0	11.7	-8.7
	うち電力向け(千kl)	9,834	11,780	9,383	14,238	12,823	-21.5	19.8	-20.3	51.7	-9.9
	LPG(千t)	16,213	15,810	16,866	16,322	15,825	-4.5	-2.5	6.7	-3.2	-3.0
原油需給	輸入量(千kl)	241,805	249,010	238,649	242,029	234,406	-1.2	3.0	-4.2	1.4	-3.1
	中東依存度(%)	89.5	89.1	88.9	86.4	87.8	[1.0]	[-0.4]	[-0.1]	[-2.5]	[1.4]
	原油処理量(千kl)	234,346	241,415	231,072	233,956	224,275	-1.3	3.0	-4.3	1.2	-4.1

※伸び率は前年比、[]内は前年差。

経済動向、エネルギー需給の推移（四半期ベース）

	2008Q1	2008Q2	2008Q3	2008Q4	2009Q1	伸び率					
						2008Q1	2008Q2	2008Q3	2008Q4	2009Q1	
主要経済指標等	実質GDP(季調済、2000年基準10億円)	567,896	562,799	559,254	537,966	516,240	(0.8)	(-0.9)	(-0.6)	(-3.8)	(-4.0)
	名目GDP(10億円)	521,452	510,450	502,728	494,549	480,455	(1.3)	(-2.1)	(-1.5)	(-1.6)	(-2.9)
	鉱工業生産指数(2005年=100)	109.5	108.1	104.6	92.8	72.3	(0.3)	(-1.3)	(-3.2)	(-11.3)	(-22.1)
	素材系生産量(千t)										
	粗鋼	30,835	31,060	30,448	26,397	17,596	4.4	3.9	1.8	-14.5	-42.9
	エチレン	1,834	1,737	1,735	1,577	1,471	-8.9	-7.4	-7.2	-20.4	-19.8
	セメント	15,838	14,877	15,480	16,614	14,323	-7.1	-9.7	-6.6	-5.6	-9.6
	紙・板紙	7,806	7,806	7,806	7,209	6,028	2.0	0.6	0.6	-10.9	-22.8
	国内企業物価指数(2005年=100)	106.2	108.8	112.2	107.8	104.3	(1.1)	(2.5)	(3.1)	(-4.0)	(-3.2)
	消費者物価指数(2005年=100)	100.7	101.6	102.6	101.9	100.6	(-0.1)	(0.9)	(1.0)	(-0.7)	(-1.2)
	為替相場(¥/\$)	105.2	104.5	107.6	96.1	93.6	(-7.0)	(-0.7)	(3.0)	(-10.7)	(-2.6)
	原油価格(輸入CIF、\$/bbl)	93.24	110.08	129.57	77.14	44.25	(12.2)	(18.1)	(17.7)	(-40.5)	(-42.6)
LNG価格(輸入CIF、\$/t)	542.62	608.88	692.62	741.53	573.95	(16.6)	(12.2)	(13.8)	(7.1)	(-22.6)	
一般炭価格(輸入CIF、\$/t)	87.85	122.38	143.87	143.93	136.75	(15.4)	(39.3)	(17.6)	(0.0)	(-5.0)	
暖房度日(度日)	688	36	0	253	611	22.1	-36.8	-	0.2	-11.2	
冷房度日(度日)	0	9	389	0	0	-	-74.1	-2.5	-	-	
一次エネルギー	総供給(ktoe)	142,607	135,983	142,166	132,330	128,565	1.3	4.9	2.1	-5.7	-9.8
	石炭	30,733	31,854	29,566	29,826	26,729	2.3	12.6	-6.9	-4.8	-13.0
	石油	70,919	64,569	66,437	62,963	60,681	3.7	6.9	3.7	-8.7	-14.4
	原油	59,806	53,527	55,275	52,548	51,783	5.1	8.8	3.1	-8.8	-13.4
	製品輸入	10,854	10,835	10,953	10,189	8,651	-3.3	-1.6	6.6	-8.3	-20.3
	天然ガス	985	890	890	993	1,078	-9.4	-0.1	-0.1	0.8	9.5
	LNG	23,561	21,667	23,004	22,108	22,089	9.0	3.3	5.2	-2.5	-6.2
	水力	3,253	5,230	4,381	2,743	3,626	-3.9	15.4	-17.5	-11.0	11.5
	原子力	12,874	11,645	14,914	13,559	14,218	-19.9	-18.8	-1.6	3.0	10.4
	地熱	158	128	129	138	144	3.1	-12.9	-11.3	-7.7	-9.2
	CO ₂ 排出量(千t-CO ₂)	324,789	297,275	295,591	291,880	288,267	4.0	6.5	-1.1	-7.2	-11.2
電力需給(一般電気事業者)	発電電力量(百万kWh)	262,359	229,217	268,089	237,615	236,862	5.5	0.1	-0.1	-2.6	-9.7
	発電電力量(百万kWh)	221,119	195,255	223,174	196,918	196,841	5.9	-0.3	-1.1	-4.0	-11.0
	水力	11,381	18,329	15,727	9,707	12,683	-6.4	13.9	-16.4	-10.9	11.4
	火力	151,414	121,639	139,892	124,927	119,665	21.8	5.2	0.6	-7.4	-21.0
	原子力	58,321	54,694	66,954	61,623	63,835	-19.4	-14.6	-1.2	3.8	9.5
	燃料消費実績										
	石炭(千t)	14,489	11,400	14,420	12,553	12,469	9.7	3.4	2.5	-4.3	-13.9
	原油(千kl)	4,058	2,346	2,797	1,733	1,150	137.4	13.8	23.2	-40.5	-71.7
	重油(千kl)	3,789	2,912	2,924	2,424	1,975	82.3	49.2	-6.3	-21.1	-47.9
	LNG(千t)	10,865	9,665	10,922	10,155	9,996	9.3	1.0	-2.4	-1.4	-8.0
	販売電力量(百万kWh)	243,867	212,546	243,577	213,148	219,663	6.2	0.1	0.3	-3.4	-9.9
	電灯	87,589	63,086	71,312	66,173	84,713	9.6	-0.9	-0.4	-1.1	-3.3
	電力(特定規模需要を含む)	156,278	149,460	172,265	9,259	134,951	4.4	0.6	0.6	-94.0	-13.6
	特定規模需要 業務用	50,855	46,856	59,110	48,513	50,074	4.8	-0.5	0.2	-0.8	-1.5
	特定規模需要 産業用他	91,965	92,555	99,111	88,196	72,481	4.0	2.0	1.5	-6.0	-21.2
	大口電力(百万kWh)	73,644	75,097	79,356	70,570	56,545	4.6	3.1	2.3	-6.2	-23.2
	食品	3,817	4,272	4,988	4,255	3,781	3.2	1.4	1.3	-0.3	-0.9
紙・パルプ	2,738	2,948	2,858	2,759	2,029	9.2	7.4	5.5	-1.6	-25.9	
化学	7,852	7,961	8,188	7,557	5,650	8.9	4.6	5.2	-6.0	-28.0	
窯業・土石	3,038	3,020	2,995	3,041	2,370	0.7	0.4	1.6	-1.4	-22.0	
鉄鋼	9,962	10,687	9,943	8,951	5,781	2.8	6.1	4.5	-11.1	-42.0	
非鉄金属	4,365	4,294	4,437	3,995	3,022	13.7	7.3	6.6	-7.0	-30.8	
機械	20,326	20,262	22,291	18,630	14,515	5.0	3.1	1.4	-9.7	-28.6	
(一般ガス事業者)	都市ガス販売量(万m ³)	1,082,598	849,315	821,941	818,768	960,478	8.8	1.7	0.6	-4.2	-11.3
	家庭用	387,520	245,437	129,367	217,589	372,188	7.2	-1.0	-2.3	-0.7	-4.0
	商業用	129,901	104,929	142,131	105,864	123,120	8.2	-3.6	-2.1	-4.3	-5.2
	工業用	473,689	446,365	465,935	435,736	376,643	9.6	5.3	2.3	-5.8	-20.5
	その他用	91,488	52,584	84,509	59,579	88,527	12.3	-3.9	0.1	-3.9	-3.2
石油製品販売	燃料油販売	58,670	49,967	46,867	52,235	51,973	-1.3	-0.5	-9.1	-9.9	-11.4
	ガソリン(千kl)	13,566	14,784	14,320	14,646	13,723	-5.3	1.0	-10.0	-2.0	1.2
	ナフサ(千kl)	12,294	11,040	11,210	10,786	9,838	-5.9	-4.1	-6.6	-15.2	-20.0
	灯油(千kl)	9,406	3,373	1,759	6,435	8,683	-3.5	-6.5	-29.2	-10.2	-7.7
	軽油(千kl)	8,574	8,756	8,245	8,672	8,050	-3.9	-0.8	-7.1	-6.8	-6.1
	A重油(千kl)	6,221	4,499	3,776	4,598	5,018	-4.7	-8.4	-18.3	-18.1	-19.3
	B/C重油(千kl)	7,128	6,151	6,082	5,661	5,264	31.5	15.7	-2.9	-14.8	-26.1
	うち電力向け(千kl)	4,412	3,487	3,683	3,059	2,594	84.1	45.6	1.4	-19.5	-41.2
	LPG(千t)	4,410	4,021	3,613	4,201	3,990	0.3	0.1	-2.7	0.4	-9.5
原油需給	輸入量(千kl)	65,753	58,837	60,820	57,797	56,952	5.1	9.0	3.2	-8.8	-13.4
	中東依存度(%)	85.9	85.9	88.3	87.8	89.4	[-0.9]	[-2.7]	[1.5]	[2.9]	[3.5]
	原油処理量(千kl)	62,412	54,644	57,090	55,818	56,724	3.0	4.5	-2.8	-7.8	-9.1

※伸び率は前年同期比。但し()内は前期比、[]内は前年同期差。